



平成31年3月期 第1四半期(4-6月期)
決算短信補足説明資料



平成30年8月1日
寿スピリッツ株式会社
(コード番号:2222 東証第一部)
問合せ先 取締役経営企画部長 松本真司
TEL:0859(22)7477

記載金額は、表示単位未満を切り捨て
比率は、千円単位の金額をもとに計算

1. 業績ハイライト

第1四半期(4-6月期)業績

経常利益 52.4%増益 最高益更新

売上高が前年同期比8.6%増、経常利益が同52.4%増となり、ともに四半期ベースで最高値を更新
シュクレイは、売上高が前年同期比21.4%増、営業利益は151.2%増となり、引き続き好調を維持
インバウンド売上高は、1,132百万円(前年同期比47.7%増)となり、続伸

2. 四半期業績(対前年同期比)

売上総利益率は、1.8ポイント増加、販売管理費比率は、1.1ポイント減少

(単位:百万円、%)

	前第1四半期 (H29.4-6月)		当第1四半期 (H30.4-6月)		対前年同期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	7,919	—	8,601	—	681	8.6
売上総利益	4,315	54.5	4,840	56.3	524	12.1
販売管理費	3,780	47.7	4,010	46.6	229	6.1
営業利益	535	6.8	829	9.6	294	55.1
経常利益	547	6.9	835	9.7	287	52.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	553	7.0	510	5.9	△42	△7.8
EPS(円)	17.77		16.39		△1.38	

(注2)

(注)1. 詳細は、第1四半期決算短信2ページ「連結経営成績に関する定性的情報」をご参照下さい。

2. 親会社株主に帰属する四半期純利益の減益要因は、前年同期が固定資産売却益75百万円の計上、また、繰延税金資産の追加計上などにより税金費用が一時的に低かったことの影響により増益となりました。

3. セグメント別の業績

ケイシイシイ、シュクレイ とともに営業利益が大幅増益で推移

(単位:百万円、%)

	売上高				営業利益		
	前第1Q	当第1Q	増減額	増減率	前第1Q	当第1Q	増減額
ケイシイシイ	2,430	2,502	71	2.9	140	242	102
シュクレイ	2,238	2,717	479	21.4	103	260	156
寿製菓・但馬寿	2,456	2,394	△62	△2.5	182	204	21
販売子会社	1,283	1,347	64	5.0	85	99	13
九十九島グループ	766	695	△70	△9.3	△77	△95	△17
その他(注2)	93	61	△31	△34.3	△11	△20	△9
セグメント計	9,267	9,717	449	4.9	423	691	267
調整額	△1,347	△1,116	231	△17.2	111	138	27
合計	7,919	8,601	681	8.6	535	829	294

(注)1. 詳細は、第1四半期決算短信2ページ「連結経営成績に関する定性的情報」をご参照下さい。

2. その他は、損害保険代理業、健康食品事業、海外(台湾)における菓子事業が含まれております。

4. 四半期業績の推移

13四半期連続で増収・増益

(単位:百万円、%)

	29年3月期			30年3月期				31年3月期
	2Q(7-9)	3Q(10-12)	4Q(1-3)	1Q(4-6)	2Q(7-9)	3Q(10-12)	4Q(1-3)	1Q(4-6)
売上高	8,076	8,983	8,751	7,919	9,299	10,327	9,838	8,601
(増減率)	23.0	28.9	16.2	17.8	15.1	15.0	12.4	8.6
営業利益	1,079	1,429	964	535	1,314	1,881	1,281	829
(増減率)	16.0	24.5	13.8	43.6	21.7	31.6	32.8	55.1
経常利益	1,088	1,435	991	547	1,321	1,890	1,288	835
(増減率)	16.0	24.0	15.0	43.1	21.4	31.7	30.0	52.4

(注) 四半期別での当社グループの業績は、事業の特性による季節的な変動要因により、第1四半期が年間を通じ売上が最も低調な時期にあり、利益面も同様な傾向にあります。

5. 業績予想

(平成30年5月14日付公表の業績予想から変更はありません。)

(単位:百万円、%)

		30年3月期 実績	31年3月期 予想	対前期 増減額	対前期 増減比
売上高	上期	17,219	18,600	1,380	8.0
	下期	20,166	22,000	1,833	9.1
	通期	37,385	40,600	3,214	8.6
売上総利益	上期	9,574	10,530	955	10.0
	下期	11,703	12,920	1,216	10.4
	通期	21,278	23,450	2,171	10.2
(売上総利益率)	上期	55.6	56.6	1.0	—
	下期	58.0	58.7	0.7	—
	通期	56.9	57.8	0.8	—
販売管理費	上期	7,725	8,300	574	7.4
	下期	8,540	9,350	809	9.5
	通期	16,266	17,650	1,383	8.5
(売上高販管費比率)	上期	44.9	44.6	△ 0.2	—
	下期	42.4	42.5	0.1	—
	通期	43.5	43.5	△ 0.0	—
営業利益	上期	1,849	2,230	380	20.6
	下期	3,162	3,570	407	12.9
	通期	5,012	5,800	787	15.7
経常利益	上期	1,869	2,250	380	20.3
	下期	3,179	3,600	420	13.2
	通期	5,049	5,850	800	15.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	上期	1,450	1,470	19	1.4
	下期	2,083	2,350	266	12.8
	通期	3,533	3,820	286	8.1

(注)

EPS(円)	通期	113.56	122.75
1株当たり配当金(円)	通期	35.00	35.00

設備投資額(百万円)	通期	1,948	1,700
減価償却費(百万円)	通期	1,049	1,200

<補足コメント>

(注)31年3月期上期の予想純利益が前期並みの要因は、30年3月期上期実績が繰延税金資産の評価見直しなどにより、税金費用が一時的に低くなった反動によるもの。

6. セグメント別の通期業績予想

(平成30年5月14日付公表の業績予想から変更はありません。)

(単位:百万円、%)

	売上高				営業利益		
	30年3月期 実績	31年3月期 予想	増減額	増減率	30年3月期 実績	31年3月期 予想	増減額
ケイシイシイ	11,841	12,500	659	5.6	1,657	1,750	92
シュクレイ	11,546	13,400	1,854	16.1	1,187	1,560	372
寿製菓・但馬寿	10,427	10,430	3	0.0	1,229	1,220	△9
販売子会社	5,518	5,774	256	4.6	409	460	50
九十九島グループ	3,319	3,650	331	10.0	△213	10	223
その他	339	330	△9	△2.7	△52	△30	22
セグメント計	42,993	46,084	3,091	7.2	4,218	4,970	751
調整額	△5,608	△5,484	124	△2.2	794	830	36
合計	37,385	40,600	3,215	8.6	5,012	5,800	787

<補足コメント>

「寿製菓・但馬寿」が売上面・利益面ともに前期並みの予想の要因は、グループ全体における製造キャパシティ増大の観点から、グループ向け製造売上の一部を他のグループ製造拠点に移管させる影響によるもの。九十九島グループは、この影響なども加わり、黒字転換を予想。

以上

注意事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。